

2024年度 投資家との対話の状況

2024年度のIR活動	実施回数	当社対応者
決算説明会 (アナリスト・機関投資家対象)	2回	社長 コーポレート本部役員
国内投資家等との面談	16回	担当執行役員 企画IR部IR課
海外投資家等との面談	44回	担当執行役員 企画IR部IR課
証券アナリストとの決算ミーティング	16回	担当執行役員 企画IR部IR課
個人投資家向けセミナー	1回 215名	コーポレート本部役員
アナリスト・機関投資家向け現場見学会	1回 11名	コーポレート本部役員 担当役員 企画IR部IR課
株主アンケートの実施	年1回	企画IR部

*開示情報に関しては、英文開示を同時に実施

対話時の主な論点

資本政策		政策保有株式の売却交渉状況と政策保有株売却益の用途
		株主還元方針の指標・決定のロジックについて
		ROE目標の達成状況
建設事業		<ul style="list-style-type: none"> ● 受注、コストなどの事業環境 ● 建築、土木の粗利改善状況 ● 他社との差別化について
重点管理事業	戸田ビル	今後の収益・利益への貢献見込みやリース状況
	海外事業	在外子会社の計画進捗状況や海外事業の資産効率
	環境・エネルギー事業	環境・エネルギー事業の状況と浮体式洋上風力の採算について



対話から得られた内容を新中期計画の施策にフィードバック

- ❑ 政策保有株式の売却方針、売却予定、資金用途などを新中期経営計画や事業報告書に掲載
- ❑ 適正レバレッジによる資本コスト低減と自己資本のコントロールを意識し、DOE・総還元性向の指標を見直し